

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

16.4.13
週報第 584 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第14週(4/4~4/10)※	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	85	↘
感染性胃腸炎	49	↗
溶連菌咽頭炎	18	↗
水痘	0	↘
手足口病	0	→
伝染性紅斑 (リンゴ病)	8	↘
流行性耳下腺炎	0	→
RSウイルス感染症	0	→
突発性発疹	1	↗

(参考) 秋田県の状況 ※ 第13週(3/28~4/3)
<全県の発生状況>
1位: インフルエンザ (全県で前週より28%減少)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より25%増加)
3位: 伝染性紅斑 (全県で前週より60%増加)
4位: 溶連菌咽頭炎
5位: 流行性角結膜炎
インフルエンザ 警報 湯沢、秋田市、由利本荘 注意報 横手、大仙、秋田中央、 能代、北秋田
伝染性紅斑 : 警報 横手、 秋田市、能代、北秋田、大館 百日咳 : 警報 北秋田

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(4/12)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	おたふくかぜ	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	19	7				7		2
小学校(22)	20	1					1	
中学校(8)	13							
高校(7)	7							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

<インフルエンザ・感染性胃腸炎 引き続き対策を! >

流行のピークを越えたとは言え、まだまだ集団発生報告もあり、注意が必要です。

気温の変化が大きく、環境の変化もあって、体調を崩しやすい時期です。

家庭と連絡をとりながら、手洗いや日常的な体調管理(栄養・休養)を続けていくことが大切です。新たなクラス・学年でのスタートを元気に過ごせるといいですね。